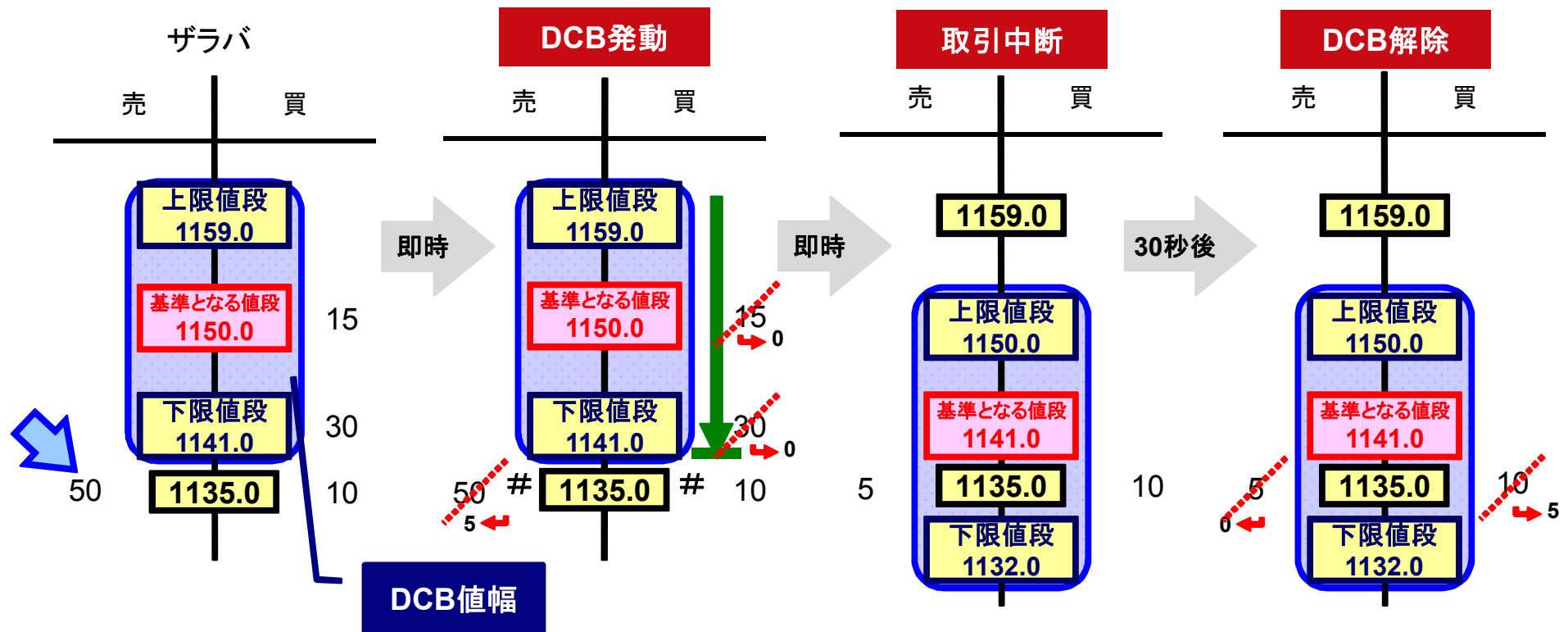


DCBのイメージ

- 基準となる値段から一定値幅を超えた値段で対当した場合に、取引を一時中断します。

【前提】 TOPIX先物の例 DCB値幅: 0.8%、DCB発動時の中断時間: 30秒



① DCB値幅の下限値段 (1141pt) よりも低い値段 (1135pt) に50単位発注

② DCB値幅の下限値段 (1141pt) まで即時に連続約定するものの、下限値段よりも低い値段 (1135pt) では約定せず、**即時にDCBが発動**

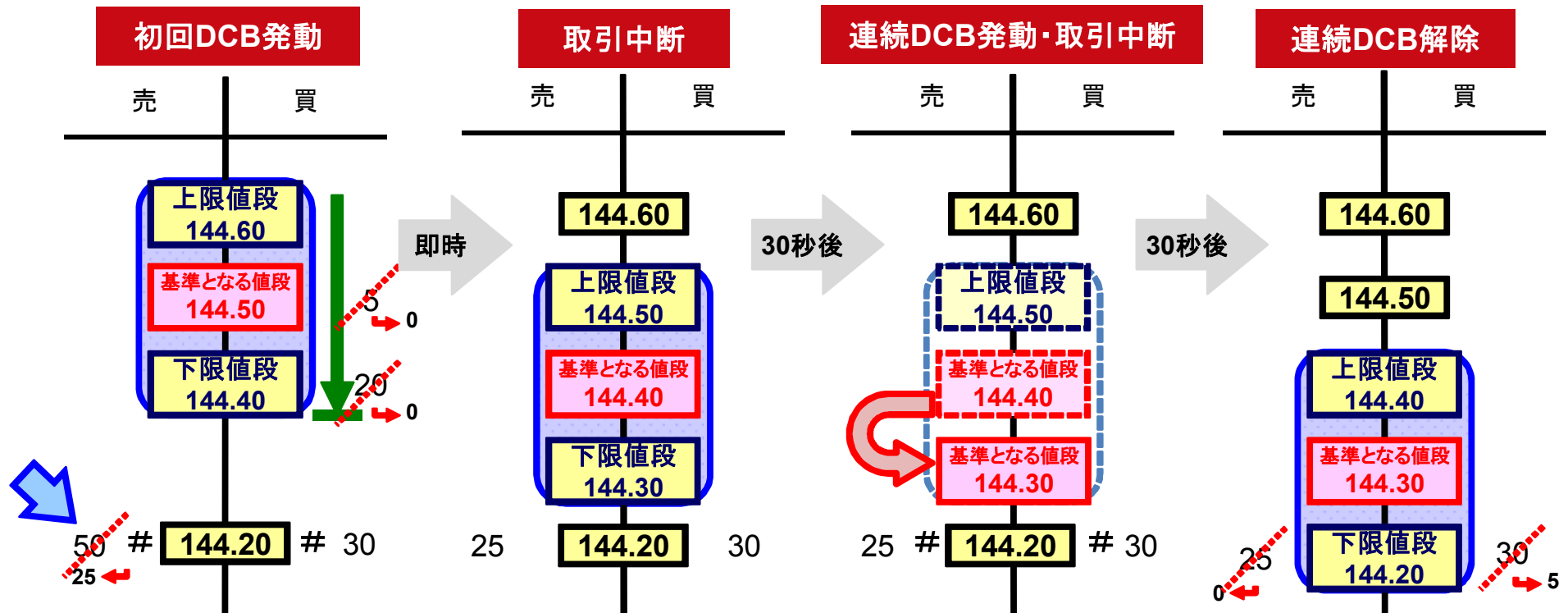
③ 基準となる値段は、直近約定値段に更新され、**30秒間取引を中断**

④ DCBが解除され、板寄せにより取引を再開

連続DCBのイメージ（初回DCB発動時に約定あり）

- DCB解除（取引再開）時の板寄せによる対当値段が、直近の約定値段等から大幅にかい離している場合には、当該対当値段で約定させず、連続してDCBを発動します。

【前提】 JGB先物の例 DCB値幅: 0.10円、DCB発動時の中断時間: 30秒



① DCB値幅の下限値段(144.40円)まで即時に連続約定するものの、下限値段よりも低い値段(144.20円)では約定せず、即時にDCBが発動

② 基準となる値段は、直近約定値段に更新され、30秒間取引を中断

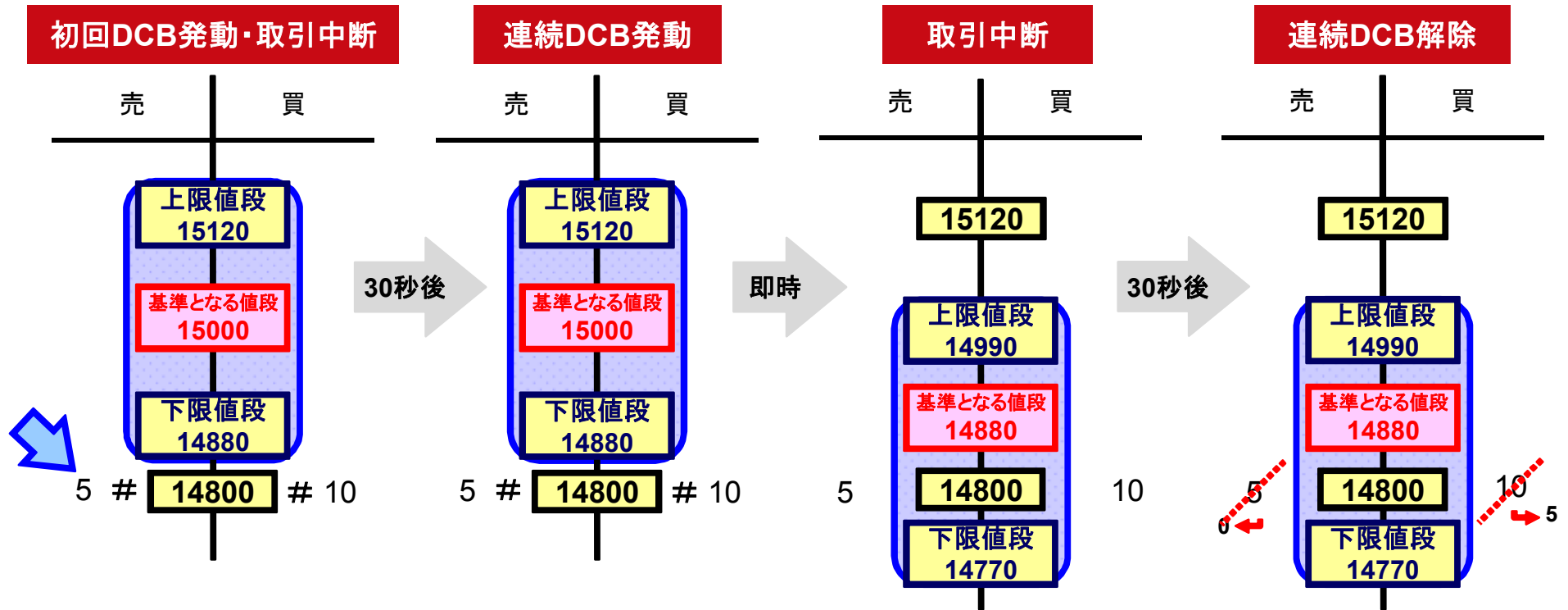
③ 初回DCB解除後の板寄せによる対当値段が直近のDCB範囲外であるため、連続してDCBが発動し、基準となる値段を直前のDCB値幅の下限の値段(144.30円)に更新するとともに、再度30秒間取引を中断

④ 連続DCBが解除され、板寄せにより取引を再開

連続DCBのイメージ（初回DCB発動時に約定なし）

- 初回DCB発動時に約定がない場合は、基準となる値段は更新しないため、DCB解除（取引再開）時の板寄せによる対当値段が直近のDCB値幅の範囲外である場合は、連続してDCBを発動します。

【前提】 日経225先物の例 DCB値幅: 0.8%、DCB発動時の中断時間: 30秒



① DCB値幅の下限値段（14880円）よりも低い値段（14800円）で対当したため、**即時にDCBが発動し、30秒間取引を中断**

② 30秒後、DCBが解除されたものの、**板寄せによる対当値段がDCB値幅の範囲外であるため、即時に再度DCBが発動**
 ※DCB発動直前に約定がない場合は、基準となる値段は更新しません。

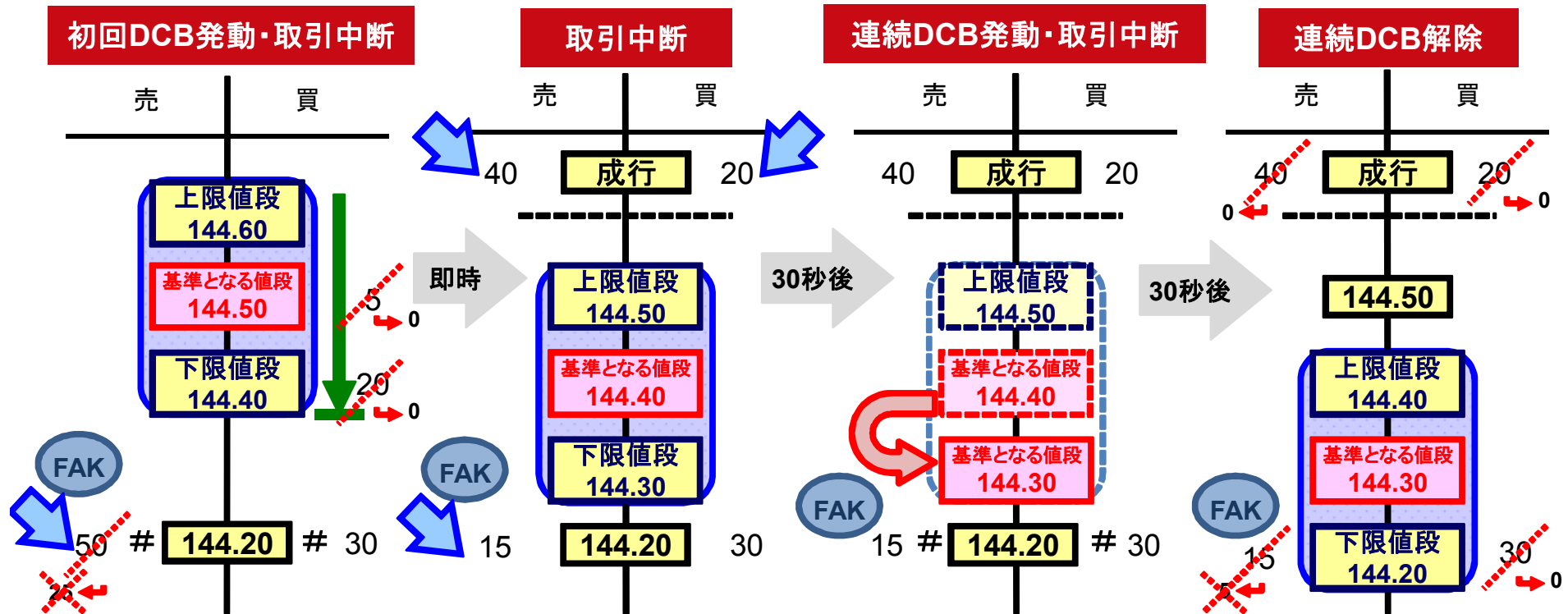
③ 連続してDCBが発動されたため、基準となる値段を直前のDCB値幅の下限の値段（14880円）に更新し、再度**30秒間取引を中断**

④ DCBが解除され、板寄せによる対当値段がDCB範囲内であるため、当該対当値段で即時に約定

連続DCB発動時における成行（FAK）注文の取扱い

- DCB発動時の取引中断中に発注された成行注文及びFAK注文は、DCB解除後の板寄せ処理で約定されるまで、板に保持されます。

【前提】 JGB先物の例 DCB値幅: 0.10円、DCB発動時の中断時間: 30秒



① DCB値幅の下限値段(144.40円)まで即時に連続約定するものの、下限値段よりも低い値段(144.20円)では約定せず、売りFAK注文(50単位)のうち、未約定数量(25単位)は即時に失効し、**即時にDCBが発動**

② 30秒間取引を中断
取引中断中に成行注文とFAK注文が発注される

③ 連続DCBが発動し、再度30秒間取引を中断
ただし、取引中断中に発注された成行注文とFAK注文は、板寄せにより約定が発生するまで板に残る

④ 連続DCBが解除され、板寄せにより取引を再開